令和５年度版　遠足･校外学習　計画作成参考資料

学校団体の ご利用について

小学生用

教育普及キャラクター
「ケラモん」

茨城県陶芸美術館
TEL：0296-70-0011　Fax：0296-70-0012

遠足・校外学習での利用のご案内

茨城県陶芸美術館は、東日本初のやきもの専門の県立美術館として平成 12 年 4 月に開館し、令和 4 年度には開館 22 周年を迎えました。美術館が建つ「笠間芸術の森公園」には、イベント広場、野外コンサート広場、大型複合遊具やふわふわドームがある「あそびの杜」、陶製オブジェが点在する「陶の杜」などがあり、子どもたちにとって充実した一日を過ごすことのできる環境です。

令和 3 年 4 月には、公園内にスケートボードや自転車競技を楽しめる競技施設「スケートパーク」がオープンしました。

■館内施設の紹介

第1展示室（1階）　常設展

「近現代日本陶芸の展開」をテーマとして、明治期から現在までの日本陶芸の歩みを語るうえで欠かせない作家とその作品を当館の所蔵品を中心に紹介しています。

また、下館町(現筑西市)出身で、文化勲章受章者の板谷波山と、笠間市で作陶し、「練上手（ねりあげで）」により重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定された松井康成の「特集展示コーナー」を設け、二人の作品を紹介しています。

第2展示室（2階）　常設展　　【展示コーナー】・【歴史コーナー】

【展示コーナー】

笠間をはじめ県内で活躍する陶芸作家の代表的な作品を紹介しています。

《　参考；令和 4 年度開催　》

・新収蔵品展　5/18～9/14

（なお、7/22～8/31 は「全国こども陶芸展」）

・欲しいがみつかる・うつわ展Ⅱ　9/17～12/11

・カメラを手にした八木一夫（仮称）12/14～3/12

・ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル 3/18～6/11

【歴史コーナー】
笠間焼の起こりや変遷、笠間焼が他の地域に与えた影響など、笠間焼の歴史や技法などをパネルや映像により、分かりやすく紹介しています。

企画展示室（地下１階）　企画展

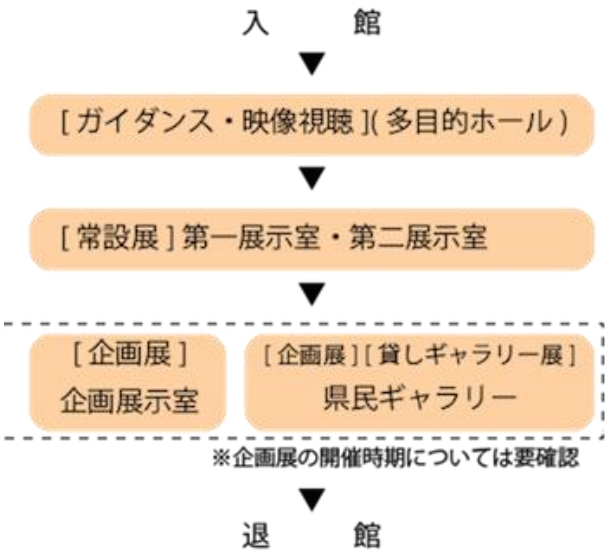
陶芸を中心とする国内外の工芸部門まで視野を拡げた多彩な企画展および特別展を開催しています。

《参考；令和４年度開催》

・北澤美術館名品展エミール・ガレとドーム　2/ 5～5/ 8
・井上雅之　描くように造る　6/11～8/28
・欲しいがみつかる・うつわ展Ⅱ―笠間と益子―　9/17～12/11
・板谷波山の陶芸　1/2～2/26
・フィンランド･グラスアート/ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル　3/18～6/11

■見学について

館内見学の目安 ・ 映像視聴の活用



美術館での見学時間は 40 分間から１時間程度と考えていただければ十分です。

また、**小学生対象の鑑賞補助教材として企画展ごとに「こどもワークシート」を用意しています。**バインダー、たんけんバック、下敷き等を用いてご利用ください。筆記用具は、鉛筆のみ使用可となります。なお、映像視聴は希望制となります。

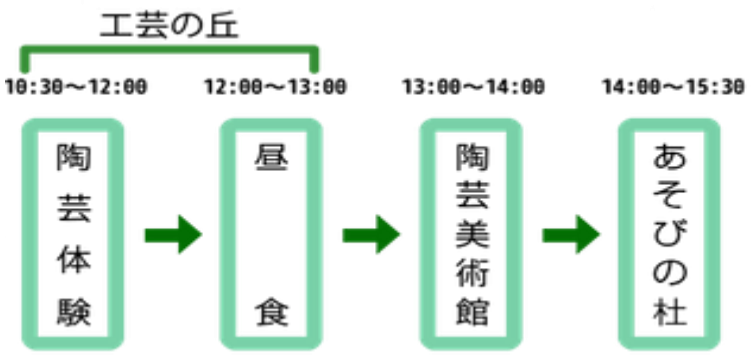
（右の QR コードから「こどもワークシート」がご覧いただけます。）

視聴可能な映像の種類

〇ドキオのタイムトラベル（上映時間：25 分間、小学生対象の内容）

〇土と炎　　（上映時間：25 分間、中学生以上対象の内容）

モデルコースのご提案



小学生の見学の様子

【　陶芸体験のできる施設　】

名称	住所	TEL	陶芸教室	昼食
大津晃窯	笠間市手越 68	0296-72-4323	３５０名	可
製陶ふくだ	笠間市下市毛 754	0296-72-0670	３００名	可
販売センターいそべ陶苑	笠間市平町 1248-2	0296-77-1024	１３０名	
桧佐陶工房	笠間市下市毛 43-1	0296-72-0198	４５０名	可
本社いそべ陶苑	笠間市平町 341	0296-77-1024	１１０名	
笠間工芸の丘	笠間市笠間 2388-1	0296-70-1313	100～150 名	可

※　かさま観光周遊バスルートマップ（2021.9 発行）参考

小学3年生、4年生におすすめの近隣見学施設

・**茨城県庁**　連絡先：報道・広聴課　　電話：029-301-1111（内線 2135）

・**県警本部**　連絡先：茨城県警察本部警務部県民安心センター
電話：029-301-0110（内線 2976）

・**いばらきフラワーパーク**　　電話：0299-42-4111

・**茨城空港**　連絡先：羽田タートルサービス株式会社
電話：0299-54-0269

・**タカノフーズ納豆博物館**　　電話：0120-58-7010

予約方法について

① 来館日を決めましょう。 **企画展の開催されている日**を来館日にすると見学箇所が増え、子どもたちの活動範囲が広がります。（当館 HP の「展覧会年間スケジュール」を参照）

② 電話で予約をしましょう。 来館日について電話連絡をお願いします。**20 名以上の団体**でご来館の場合は、**「団体観覧受付票」**（当館 HP からダウンロード）に必要事項を記入して、**来館予定日までに**郵送または FAX で連絡願います。

※下見をするなどして、子どもたちにとってよりよい見学方法、見学内容を話し合っておきましょう。

③ 減免申請をしましょう。 **県内学校団体の見学は入館料が免除**になります。**「入館料減免申請書」**（当館 HP からダウンロード）に必要事項を記入して、**1 週間前までに**当館企画管理課まで、メールまたは郵送にて提出をお願いします。県外学校団体は、入館料が免除にはなりませんが、20 名以上であれば団体料金で入館できます。

④ 駐車場を使うときは… 北駐車場（バス収容台数 7 台）、東駐車場（同 3 台）をご利用ください。先着順になりますのでご注意願います。

◎ 児童・生徒向けの資料ワークシートを希望されるときは… こどもワークシート（企画展開催時）、かさまやきのれきし（こども向けパンフレット）等を用意しています。予約時にご相談ください。

◎ 教育啓発ビデオ「ドキオのタイムトラベル」を視聴するには… 多目的ホール（定員 150 名）で視聴します。※コロナ対応で、人数を 50%程度に制限することがあります。

※雨天時のみ来館する団体は、視聴できません。

・晴雨に関係なく美術館を利用する学校団体に対して、雨の日の場合に昼食会場として多目的ホールを利用することができます（要予約・要相談）。

団体観覧受付表見本

団 体 観 覧 受 付 票

受付月日	月　日 □電話　□来館	受付者	
団体名			（　年）
	来学校の場合は、学年を記入する。		
	□ 一般　□ 学校　□ 施設（児童　障害　老福）　□ 幼・保		
観覧日	月　日（　）	・天候に関わらず観覧する ・雨天時のみ観覧する（前天時キャンセル）	□ □
観覧時間	午前・午後　時　分 ～ 午前・午後　時　分		
観覧人数	総人数　人		
	内訳	一般	学校・幼・保	施設
	大人　人	小学生　人	引率者　人
	高齢者　人	中学生　人	
	障害者　人	高校生　人	
		大学生　人	
		特別支援　人	
		幼児園児　人	
	付添者　人	引率者　人	付添者　人
観覧別覧会	□ 企画展・特別展　□ 常設展		
連絡先	担当者	（肩書等）	
	電話	FAX	
ガイダンス場	ガイダンス希望 □有（　分程度）　□無		
	映像上映希望 □有（□ 土と炎　□ ドキオくん）　□無		
下見の実施	□有　月　日（　）午前・午後　時　分（　人） □無		
美術館使用欄	高齢者	□少人数 → □「年齢証明書類」持参依頼 □多人数 → □「名簿作成」送付または持参依頼	
	障害者	□少人数 → □「障害者手帳」持参依頼 □多人数 → □「名簿作成」送付または持参依頼	
	学校団体	□「入館料減免申請書」送付依頼　（1 週間前までに原本）	
	施設団体	□「入館料減免申請書」送付依頼　（1 週間前までに原本）	

※1　高齢者・障害者に係る名簿は、所定の様式があるが、必要事項（生年月日・障害者手帳番号等）が記載されていれば、任意の様式で差し支えない。
※2　「雨天時のみ観覧する場合」は、映像上映の希望をする事はできない。

入館料減免申請書見本

様式第1号（第1条関係）

入館料減免申請書

年　月　日

茨城県陶芸美術館長　殿

申請者　住所
電話
団体名
氏名　㊞
（法人又は団体にあっては所在地、名称及び代表者の氏名）

学校以外の教育機関の設置、管理及び職員に関する条例第10条第2項の規定により、次のとおり茨城県陶芸美術館の入館料の減免を申請します。

観覧予定日	年　月　日（　曜日）			
観覧予定の観覧会名	集団展 企画展			
観覧予定の人数内訳	児童生徒　人	学生等　人	その他の者　人	引率者、付添人　人	合計　人
減免の場合（該当数字に○を付けてください。）	1 県内小学校　2 県内中学校　3 県内義務教育学校 4 県内高等学校　5 県内中等教育学校　6 特別支援学校 7 児童福祉施設　8 老人福祉施設　9 障害者生涯支援施設 10 その他（　　）			
備考	1 学校及び福祉施設での集団として観覧する場合には、申請書は校長又は施設の長と、電話を連絡してください。 2 個人またはグループで観覧する場合は、それぞれ減免の対象となることを証明する書類を提出してください。			

※　以下は、陶芸美術館の記入欄（申請者は記入しないこと。）

				決裁欄
1 受付年月日（　年　月　日）				
2 認定区分　①非分認定　②審査　③（　　）				
3 減免認定内容及び実績				
事項	児童生徒等	学生等	その他の者	合計
減免対象人数	人	人	人	人
減免前の入館料金額				円
受領金額				円
実入館人数	人	人	人	人
入館料減免金額				円
実収入金額				円
備考				

ご利用にあたって美術館からのお願い

茨城県陶芸美術館は、より多くの児童、生徒のみなさんにおいでいただき、すてきな作品と出会い、個々の創造力を高めてほしいと考えております。また、美術館見学の体験を通して、公共機関の利用の仕方や芸術作品の鑑賞マナーも身につけていただければと思います。貴重な作品を後世に残し、いつまでも美しい作品を鑑賞できるよう、ご協力の程お願いいたします。

●引率の先生方は、館内でのマナーについて事前にご指導願います。

・静かに鑑賞するところが美術館です。一般のお客様もいらっしゃいますので、観覧中は小さな声で話してください。
・作品保護のため、作品や展示ケースには触れないで鑑賞してください。
・作品や他のお客様にぶつかると危ないので、走らずにゆっくり歩いて見学しましょう。
・メモを取る場合には、鉛筆をご使用ください。館内でのボールペン、シャープペン及び消しゴムの使用は禁止です。
・リュックサック等の大きな荷物は、できるだけバスの中に置いてくるようにしてください。。かさや水筒は、お預かりいたします。
・展示室内の作品は、写真撮影ができる場合とできない場合がありますので、館内の係員にお問い合わせください。フラッシュを使った撮影は禁止です。
・スマートフォンや携帯電話などは、音が鳴らないようにマナーモードに設定してください。

※展示室に入室の際は、必ず引率者が同伴してください。

作品を記録している様子

陶芸ボックスの利用について

「陶芸ボックス」は、陶芸への興味・関心を高め、基本的なやきもののつくりかた等を理解するために貸し出す陶芸学習の教材用キットです。小・中学校の図工・美術、総合的な学習の時間、社会科等の授業や各種講座でご活用ください（※利用方法など詳細については、お問い合わせください）。

ハンドブック「やきものって楽しいな！」

成形へら・掻きへら・針の基本セット

梅皿と筆

粘土用抜型セット

粘土板

加飾・施釉のための道具及びへら

その他

●**公立学校共済組合にご加入の先生方**は、芸術鑑賞補助制度があり、企画展期間中は申込書をご提出いただければ無料で鑑賞できます。公立学校共済組合のホームページから申込書をダウンロードできます。

（右の QR コードから公立学校共済組合の芸術鑑賞補助制度がご覧いただけます。）

https://www.kouritu.or.jp/ibaraki/kousai/refresh/index.html

～申込書見本～

様式第 14 号

所属所名	
組織コード	
所属所電話番号	（　　） －

芸術（美術館等）鑑賞補助申込書

公立学校共済組合茨城支部

補助対象　支部で指定した企画展（歴史館については特別展）を鑑賞する場合。

対象者　入館日に公立学校共済組合茨城支部の組合員及び**組合員の被扶養者として認定を受けている方**。

※　以下の方については，補助の対象にはなりません。

・任意継続組合員　・被扶養者としての認定を受けていない方

※ 対象者以外の方の利用があった場合，後日返還手続きをお願いすることになります。

入館施設 （入館する施設に○をつける）	茨城県近代美術館		茨城県立歴史館
	茨城県陶芸美術館		ミュージアムパーク茨城県自然博物館
	茨城県天心記念五浦美術館		
入館日	令和　年　月　日（　）		

利用者氏名 組合員証番号	続柄	生年月日（満年齢） ※大人は記載不要	入場区分 （いずれかに○をつける）
		平成　年　月　日 （　歳）	1 大人　2 70歳以上 3 高大生　4 小中生
		平成　年　月　日 （　歳）	1 大人　2 70歳以上 3 高大生　4 小中生
		平成　年　月　日 （　歳）	1 大人　2 70歳以上 3 高大生　4 小中生
		平成　年　月　日 （　歳）	1 大人　2 70歳以上 3 高大生　4 小中生
		平成　年　月　日 （　歳）	1 大人　2 70歳以上 3 高大生　4 小中生

上記のとおり申込みます。

公立学校共済組合茨城支部長　殿

組合員氏名　　㊞

※自署であれば押印がなくても可とします

《注意事項》

1　申込書は所属所ごとに作成してください。

2　下記事項に該当する方は減免により入館料無料になりますので申込書への記載は必要ありません。

・障害者手帳等をご持参の方　・未就学児　・小中高生（歴史館のみ）

3　その他

開館時間，休館日，無料入館日等は各施設にお問い合わせください。

茨城県近代美術館	029－243－5111	茨城県陶芸美術館	0296－70－0011
茨城県天心記念五浦美術館	0293－46－5311	茨城県自然博物館	0297－38－2000
茨城県立歴史館	029－225－4425		